

Press Release

シャーシコンストラクターとして新たな挑戦
「MORIWAKI MD250GP3 シャーシキット」開発スタートモリワキエンジニアリング
モリワキレーシング

2012年、レース界は大きな転機を迎える。125cc2ストロークエンジンに代わり、250cc4ストロークエンジンを使用したmoto3クラスが世界中で立ち上がる。現在moto2クラスで展開されているシャーシコンストラクターの開発競争や、ライダーの激しい戦いをそのままに、プロフェッショナルなレースが期待される。

そこで、シャーシコンストラクターであるモリワキエンジニアリングとモリワキレーシングは、FIM世界選手権moto3、及び各国の国内選手権moto3クラスに参戦するライダーを対象に、HRC NSF250Rエンジンの使用を前提とした「MD250GP3 シャーシキット」の集中的な開発を開始し、2012年度のデリバリーに向けたプロジェクトが進行中。

モリワキは新たな世界への挑戦として、moto3クラスにおいて世界トップレベルのポテンシャルを有するシャーシを提供し、世界最高峰のレースへ挑戦できる環境をシャーシコンストラクターの立場から提案致します。「MD250GP3 シャーシキット」の最終的なパッケージや詳細仕様は後日発表致しますが、アップグレードの選択肢として、チームごとの様々な要望に幅広く対応すべく、複数の価格帯パッケージ及び、テクニカルサービスをご用意し、フレキシブルに対応してまいります。MORIWAKIのMDプロジェクトにご期待下さい。